

こ っ ぱ ん に ち は



平成 27 年 弥生号

平成 27 年度 介護報酬改定の概要

平成 27 年度の介護報酬改定は、2025 年（平成 37 年）に向けて、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築の実現のために、下記に示した基本的な考え方を基に行われました。

1. 中・重度の要介護者や認知症高齢者への対応の更なる強化

1) 地域包括ケアシステムの構築に向けた対応

- ① 将来、中重度の要介護者や認知症高齢者となったとしても、引き続き、在宅生活を支援するためのサービスの充実を図る。
- ② 特に、中重度の要介護状態となっても無理なく在宅生活を継続できるよう、24 時間 365 日の在宅生活を支援する「短時間・一日複数回訪問」や「通い・訪問・泊まり」といった一体的なサービスを組み合わせて提供する包括報酬サービスの機能強化等を図る。

③ 介護予防の切り離し

- 2) 活動と参加に焦点を当てたリハビリテーションの推進
- 3) 看取り期における対応の充実
- 4) 口腔・栄養管理に係る取組の充実

2. 介護人材確保対策の推進

3. サービス評価の適正化と効率的なサービス提供体制の構築



今回の改定では、中・重度者へのサービスの充実を図り、その反面、介護予防など軽度者の介護保険からの切り離しがありました。また、介護保険事業所にとってはマイナス改定となり厳しい状況です。このように介護報酬改定はサービスを利用するご利用者やご家族、またサービスを提供する介護保険事業所にとりまして大小様々な影響を及ぼします。しかしながら、我々介護事業所は、マイナス改定になろうとサービス提供の目的である「ご利用者やご家族の望まれる生活の実現」を目指して、サービスの質と量の確保に努める所存でおりますので、今後とも宜しくお願い致します。

都筑区医師会訪問看護ステーション	TEL	045-913-5181
都筑区医師会ヘルパーステーション	TEL	045-913-3577
都筑区医師会 24 時間在宅ケアステーション	TEL	045-913-3577
都筑区医師会居宅支援センター	TEL	045-910-6327
都筑区医師会福祉用具センター	TEL	045-911-6100

看護・介護・福祉用具・24 時間在宅ケア	居宅
FAX 045-911-6700	FAX 045-910-6506

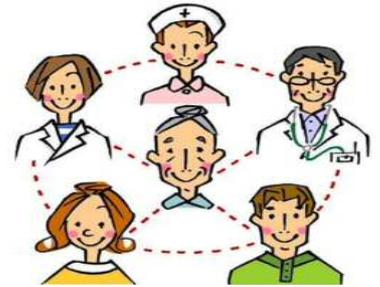
☆☆パソコンから在宅事業部門の活動内容を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい☆☆

<http://www.tsuzuki-med.org/center/idea.html>

『ヨコハマつづき健康生活ナビ』の『在宅事業部門』からお入り下さい。

～在宅チーム医療を担う多職種研修～

2月4日都筑区役所にて古賀伸子氏（都筑福祉保健センター長）小川憲章氏（都筑区医師会副会長・小川メディカル院長）上原裕子氏（都筑区医師会居宅支援センター管理者）による講義や参加者によるグループディスカッションが行われました。定員120名のところ150名の参加があり、大盛況に終わりました。



この研修は都筑区の医療や介護の現場で活動されている皆様と「地域包括ケアシステムにおける医療と介護の連携」の必要性を確認、現状や課題を共有することで、都筑区地域包括ケアシステムの今後の取り組みにつなげていくことを目的として行われました。参加者の医師、看護師、薬剤師などそれぞれの専門職がグループになり課題を検討するグループワークを行い有意義なものとなりました。今後の都筑区内の在宅医療に期待できますね♪

～2月の勉強会～

『サービス展開におけるリスクマネジメント』についてNPO法人ケア・センターやわらぎの石川治江氏から講義を受けました。

「リスク」とは避けて通ればよいだけではなく、イタリア語の「勇気をもって試みる」という言葉に由来すること、その問題を解決する手法の一つが「マネジメント」であること、それは予防と対処の双方から考える必要があることなどを学びました。これからも、どのような利用者様に対してもサービスの内容と手順を見直し、質の保たれたサービスを行っていこうと再確認しました (^o^)/



H27年1月28日、都筑区医師会24時間在宅ケアステーション「介護・医療連携推進会議」を開催しました！

介護・医療連携推進会議とは、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業のサービスの質の確保を図るための会議です。構成委員は地域住民の代表者・地域の医療機関の医師、医療ソーシャルワーカー、高齢者や認知症ケアに携わるケアマネジャー等、区の職員、地域包括支援センター職員、利用者・その家族です。会議内容は活動状況を報告し、委員から要望や助言などを聴き、今後のサービス活かします。次回は4月に開催します。



3月といえば・・・
皆さんはなにを思い浮かべますか??

「卒業」・「ひな祭り」・「ホワイトデー」・「花粉症」etc・・・

「卒業」はほとんどの方が経験されていると思います！

最も思い出に残りやすく、感動しやすい行事ではないでしょうか。自分の卒業式、子供の卒業式、孫の卒業式どれも違うよさがありますね。3月の「卒業」は世代を超えても変わらないものなのかもしれません(^-^)



《編集後記》 ようやく春の気配がしてきましたね。梅の花や河津桜など春の花が咲き始めました。日中は温かいですが、夜はまだ寒いです…冬が去っても体調管理は十分気をつけましょう！！(川村)



【目安箱】

ご意見、ご要望などは、いつでもご遠慮なく、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。

910-6327 主任管理者 吉井